

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	むぎのこスクール（スズラン）		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	肯定的な関わりができるように、対応に困った時には交代するなどして助け合うことが出来る。	職員も子ども達も助けを求め、助けに入る練習を実際の場面をイメージして練習をしている。	むぎのこスクール内で活動しているため、事業所を越えて助け合っていく。
2	子どもたちの良いところを共有して、肯定的に関わる事を大切にしています。	何気ない会話から子どもたちの変化など話したり、チャットで共有し合うようにしている。	子ども達ひとりひとりの良いところを職員間でも共有していく。
3	子どもの意見を大切に、意見を聞きながらさまざまな活動を決めている。その結果一人一人が活発に取り組んでいる。	季節に合わせた活動を取り入れて行った。 子どもたちの「やってみたい」と可能な範囲で実現していた。	グループ分けなど工夫し、車で遠出する子が偏らずにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	むぎのこスクール全体を通して保護者の方々の協力で一緒に作り上げていく取り組みが少なかった。	保護者に具体的にお手伝いに来てもらいたいなどの声掛けが少なかった。	保護者と日々のやり取りを大切に、一緒に作り上げていく意識をする。お手伝いの声掛けを積極的に行っていく。
2			
3			